

# 浪漫学園学習スペース開設!

恵那市明智町の明知鉄道明智駅前に17日、近くの恵那南高校の生徒が自由に使える自習室「浪漫学園学習スペース」が開設された。地元住民でつくる同

校地域サポーター連絡会が地域の集会所を活用し、鉄道やバス、保護者の送迎などの待ち時間を学習に充ててもらおう。(吉岡雅幸)

自習する生徒と橋本さん  
①恵那市明智町の浪漫  
学園学習スペースで

## 恵那南高生用 明智駅前に住民が自習室



## 待ち時間の勉強に最適

集会所は駅のすぐ前にある。時間間隔の本数しがなく、「いこまい館」。自習できる。よまにテーブルと座布団を並べ、長期休み期間を除いて集会所が空いている平日の午後四時半～八時半に開ける。サポーターの住民が管理人として待機するほか、日によっては教員経験者が学習支援員として訪れて生徒たちに助言する。

### 教員経験者の助言も

鉄道やバスは三十分から一

時間間隔の本数しがなく、これまで生徒は待ち時間がある場合、校内の空き教室で自習するか、近くのスーパーで時間をつぶすしかなかった。駅の近くに自習スペースができたことで、鉄道やバスの時間を気にせずに集中して勉強することが期待できるといふ。

同校は地域住民に学校運営に協力してもらおうと、昨秋から有志のサポーターを募

集。今年五月に連絡会が発足し、現在は三十八人が所属する。連絡会が地元自治会などの理解を得て開設を決めた。十七日に開講式があり、三年生九人と関係者らが訪れた。連絡会の梅村吾三会長(右)は「自由に使ってもらい、優秀な生徒が旅立ってほしい」とあいさつ。生徒会長の安部翔さんは「待ち時間に落ち着いて勉強できる場所がほしかった。地域の人たちに感謝し、積極的に使いたい」と受け止めた。

### 記者の#つぶやき

生徒たちは地域の行事にボランティアで関わっており、連絡会の梅村会長もあいさつで「いつもありがとうございます」と感謝していました。住民の恩返しともいえる場を通じ、結び付きが深まる予感がします。

